



# 障害のある子どもの 暮らしを考える シンポジウム in 札幌

— 家族と子どもを支える地域の力  
そして社会的養護 —

核家族化・シングルマザーの増加、地域での共同機能の弱体化など様々な要因が重なり、障害のあるなしにかかわらず、子育ての力は弱くなってきているといわれています。まして障害のある子の子育てはより一層困難を伴うため、子どもと家族を支える地域のネットワークがますます重要になっています。

一方、短期的、長期的に施設を活用したり里親家庭で養育されるなど、いわゆる社会的養護を必要とする子どもが増えています。こうした現実を受け、児童福祉法改正では里親ファミリーホーム、障害児専門里親などが創設されました。

障害のある子どもが地域でふつうに暮らせる支援のあり方、そして社会的養護が必要になった子どもの問題など、幅広い課題について皆さんと一緒に考える機会を持ちませんか？

日時：3月28日(月) 10:00～13:00 受付9:30～

場所：札幌市児童福祉総合センター大会議室 札幌市中央区北 条西 26丁目

講演 「今、子どもの暮らしは？—障害のある子の社会的養護から」  
北海道中央児童相談所所長 大場 信一 氏

シンポジウム 「子どもと家族を支える地域支援 施設・里親」  
里親研究者から 庄司 順一 氏 青山学院大学教授)  
児童施設から 遠藤 光博 氏 (ピロ学園)  
学童保育から 燕 信子 氏 (わくろうネット)  
里親から 田中 貞美 氏 (札幌市里親会)  
司会 北川 聡子 氏 (社会福祉法人麦の子会)

参加費：500円 (当日会場でお支払いください)

主催：障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会  
北海道知的障がい福祉協会児童施設部会・児童通園部会

共催：ネットワーク「地域で暮らせる札幌をつくろう！」(通称つくろうネット)

連絡先：社会福祉法人麦の子会 TEL 753-6468

※駐車場が少ないので公共交通機関をご利用下さい。地下鉄東西線 西28丁目下車)

## 【 申 込 フ ォ ー ム 】

氏名(ふりがな)	所属・事業所名	連絡先(電話番号・Fax)

上の欄にご記入の上、FAX 011-753-6469 (むぎのこ) までお送り下さい